

アートは“かがやき”北陸新幹線福井開業記念

あさい ゆうすけ  
浅井裕介展  
星屑の子どもたち  
4.27(土)ー8.25(日)



《空から大地が降ってくる》  
「武陵ラン」(国際大地芸術祭) 展示風景  
重慶、中国、2019年  
©Yusuke Asai, Courtesy of ANOMALY

県内の土を画材に描く

Kosei Komatsu  
Exhibition  
光と影のモビール  
現象する夏(仮称)  
7.20(土)ー8.25(日)



「海のモビール」  
朝日町ふるさと美術館での展示風景  
photo: 柳原良平

人気の展覧会が再び

アートドキュメント2024  
いわさき たかひろ  
岩崎貴宏展(仮称)  
9.28(土)ー12.15(日)



「アウト・オブ・ディスオーダー  
(コニーアイランド) 2012/ビーチタオル/個人蔵  
© Takahiro Iwasaki, Courtesy of ANOMALY

世界レベルの現代美術

第11回 森の作家展  
「水・粋・酔」(仮称)  
2025年  
1.25(土)ー3.2(日)



前回の展示風景

入居作家の作品展

新年度も市民のみなさまのお越しをお待ちしております

PICK UP 浅井裕介展 星屑の子どもたち 4.27(土)開幕

美術作家の浅井さんの代表的な作品に、さまざまな土地で採取した土を水に溶いて直接壁に絵を描く「泥絵」シリーズがあります。今回も県内の土を画材として使い、ダイナミックな泥絵を制作します。



創作の森の土を採取する浅井さん



創作工房で陶芸作品を制作中

作品制作ボランティア募集



開催に先立ち、浅井さんが美術館に滞在し、県内で採取した土を使い、大きな「泥絵」作品を制作します。滞在制作にあたり、制作をサポートしていただけるボランティアを募集中。アーティストとの交流や制作に携われる貴重な機会です。参加申込・お問い合わせは、学芸課(TEL 73-7800)まで。

開催に先立ち、浅井さんが美術館に滞在し、県内で採取した土を使い、大きな「泥絵」作品を制作します。滞在制作にあたり、制作をサポートしていただけるボランティアを募集中。アーティストとの交流や制作に携われる貴重な機会です。参加申込・お問い合わせは、学芸課(TEL 73-7800)まで。

令和6年度

友の会(一般)／メセナ会(法人)会員募集中

展覧会の招待券のみならず、一般向けの友の会では、レストラン・ドリンクチケットのプレゼントなど、楽しい特典がたくさん付いてきます。法人向けのメセナ会は、企業PRにつながる広告として活用できます。この機会に、ぜひご入会ください。

入会方法

郵便振替、または財団事務局で年会費を納入してください。追って特典をお送りします。詳しくは、ホームページをご覧ください。

展覧会もお得にご覧いただけます

友の会(一般) お得に  
金津創作の森を楽しめます

メセナ会(法人) 金津創作の森から  
御社を広くPRします

第40回 FUKUI サムホール美術展

キャンバスサイズが「22.7×15.8cm」の中に、美と創造性が凝縮された絵画の公募展で、入賞・入選作品を展示します。40回目の記念となる今回は歴代の最優秀作品を一堂で紹介するコーナーも登場します。

日時/3月16日(土)～31日(日) ※月曜休館  
10:00～17:00(最終日は16:30まで)

会場/美術館アートコア  
ミュージアム-1、ギャラリー



審査風景

才能査定ランキング番組「プレバト」の  
水彩画査定でおなじみ野村重存氏が  
特別審査員を務めました！

どちらもお観覧無料

第15回 講座生展

陶芸・ガラス・ろうけつ染めの講座受講生が、日頃の創作活動の成果を合同で発表します。制作作品を特別価格で販売する関連イベントや陶芸教室の見学会も開催します。

日時/3月16日(土)～24日(日) ※18日(月)休館  
10:00～17:00(最終日は15:30まで)  
※最終入場は終了時間の30分前

会場/美術館アートコア ミュージアム-2、ホワイエ

詳しくは創作工房Instagram  
@sousakukoubou\_kanaz をチェック！

脱炭素社会に向けて

◆1月31日(水)、3月1日(金) 市役所、アフレア



市とENEOS株式会社がカーボンニュートラルの推進や北陸新幹線県内開業後の2次交通の充実に向け、包括連携協定を締結しました。

連携事業の一環としてカーシェアリング用の電気自動車、芦原温泉駅2台、あわら湯のまち駅1台、あわら温泉の4旅館に各1台の計7台配置し、3月1日からEVカーシェア事業の運用が開始されました。利用料金は15分につき220円からとなっており、最長72時間利用できます。

あわら温泉で極上のおもてなしを

◆2月17日(土)、18日(日) アフレア



アフレアで芦原温泉旅館協同組合などによる「おもてなし」を発信する「あわら温泉おもてなしフォーラム」が開催されました。会場では日本酒「女将」などをふるまい、訪れた人を喜ばせていました。

また、あわら温泉街のブランディング強化に取り組んでいるプロジェクトの成果発表が行われ、これからのあわら温泉についての説明がありました。

屋内で野球しようぜ！

◆2月23日(祝・金) トリムパークかなづ

冬の期間に屋内で野球を楽しむことができると、あわら市野球連盟が「第1回市ふれあい屋内野球フェスティバル」を開催し、テーブル形式での野球が開催されました。会場には、大谷翔平選手から贈られたグローブが展示され、来場者に喜ばれました。



まちかど graffiti では、広報係が取材した“あわらの話題”をお届けします！



あわらの歴史を広く発信して

◆2月17日(土) 中央公民館



あわら市生涯学習推進大会を開催し、花いっぱい運動花壇コンクールや子ども会壁新聞コンクールなどの表彰式が行われました。その後、歴史家で作家の加来 耕三さんが「歴史の活用で福井の未来を拓く～県境の激戦の地を巡る～」という題目で講演を行い「あわら市をはじめ県内には、魅力的な歴史がたくさんあるので、周囲に広く発信してほしい」と話しました。

また、加来さんとあわら市郷土歴史資料館の九千房学芸員によるパネルディスカッションも行い、あわら市の歴史を再確認しました。

楽しくプログラミング体験！

◆2月23日(祝・金) あわら市役所



市内の子どもたちがプログラミングに触れる機会を増やすことを目的に「あわら冬のデジタル祭り2024」を開催しました。

年少から中学2年生までの計35人が参加し、プログラミングソフトScratchやtoio、キュベット、レゴロボットなどを体験しました。イベントに参加した子どもたちは「友達に自慢したい」「とても楽しかったので、また参加したい」と笑顔で話してくれました。

